



HANA 奥武蔵の花

施設隣接型小中一貫校 奥武蔵創造学園

飯能市立奥武蔵中学校
学校だより 第1号

令和4年4月15日
校長 安田 孝之

入学・進級 おめでとうございます

春爛漫のもと、奥武蔵中学校4年目の幕が上がりました。この度の人事異動で本校校長を拝命しました安田孝之です。何卒、よろしくお願ひ申し上げます。前任の岡野校長は、

吾野中学校から引き続いて5年にわたり重責を担い、学園の基盤を築いて襁を渡してくださいました。しっかりと受け継いで新たな学校づくりに向けて励んでまいります。

さて、今春19名の新入生を迎え、全校49名の生徒のもとで本校の教育活動が始まりました。コロナ禍の影響により、未だ制限の多い生活を余儀なくされますが、小規模校の良さを生かした活動を通して本校が目指す生徒像である「気づき、考え、行動できる」主体性をもった行動力を育ててまいります。そのためには、何よりも学校生活において生徒本人が意欲をもって過ごすことです。健康な心と体づくりはもとより、仲間同士との心と心が通いあう実感や困難から逃げない強い意志を持って欲しいと願います。

「施設隣接型小中一貫校 奥武蔵創造学園」を掲げる中で、中学校教員の小学校兼務発令によって、英語と音楽の指導を一部の学年で行われています。今年度は、さらに両校で

小中一貫校としてどのように児童及び生徒の教育活動を充実させていくかを柱に取り組みが求められています。両校の教員が熟議を重ねてその具現化を目指してまいります。

保護者様並びに地域の皆様におかれましても、今後のさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

題名：「奥武蔵の花」 について

奥武蔵という名称に「花」をつけています。生徒の力が大きく花開いてほしいという願いが込められています。これは、奥武蔵創造学園として奥武蔵中学校に改名した際に当時の岡野校長が命名しました。加えて「花」(HANA)には、東吾野小(H)、吾野小(A)、西川小(N)、そして吾野中(A)の頭文字HANAを組み合わせ、4つの学校が一つになった象徴である意味も込めています。



奥武蔵小学校で3年間お世話になり、この度は卒業生とともに本校へ着任しました。

中学校の伝統を大切にし、また新たな学園としての役割の実現に向けて学校経営に努めてまいります。
《校長 安田》

